

森林（もり）づくりと木づかいのお便り

平成19年3月20日 第17号

CONTENTS

1 メッセージ（林野庁の紹介）

【1】『林野庁とはこんなところ』（技術開発推進室長）

2 当庁の動き

【1】「美しい森林づくり推進国民運動」推進本部の概要について

【2】「美しい森林づくり推進国民運動」キャッチフレーズの募集について

【3】第3回農林水産省政策評価会林野庁専門部会の概要について

3 緑化に関する情報

【1】森林ボランティア活動情報

4 その他に関する情報（イベント情報等）

イベント情報

【1】第5回「森の“聞き書き甲子園”」フォーラム

【2】2007年日本森林学会・日本木材学会合同シンポジウム

【3】第5回100年の森づくりフォーラム

【4】農林水産省「消費者の部屋」のお知らせ

1) 森林のもつ“癒し”効果

2) 国民参加の森林づくりの週

おしらせ

【1】緑の募金でふせごう地球温暖化

美しい森林づくりのため、緑の募金に御協力を！！

編集後記

ご意見をお寄せ下さい。

1 メッセージ

今月の『林野庁とはこんなところ』は、林野庁森林整備部研究・保全課の技術開発推進室（ぎじゅつかいはつすいしんしつ）を紹介します。

技術開発推進室では、林業における作業の効率化や、作業コストの削減を図るための技術開発・改良を推進し、全国に向けて情報を発信しています。

今日は、その技術開発推進室を取りまとめている黒川室長のメッセージを紹介します。

「技術開発推進室」では、森林を育てる技術や木材等の森林資源を利用する技術等の開

発・改良を推進しています。

今回は、最近のトピックスについて紹介します。

最初のトピックスは森林整備コストの低減です。

健全で多様な森林を整備や木材の安定供給を進めていくためには、森林の整備や木材の生産にかかるコストの低減が必要です。

このため、

- 1)低コストで壊れにくい道（作業路）と性能の高い林業機械（高性能林業機械）を組み合わせた作業システムの整備・普及
- 2)新たな高性能林業機械やバイオマス資源の効率的な収集・運搬用機械の開発や改良を行っています。

二つめは木質資源の利用拡大のための技術開発です。

木材は、住宅などの建設資材、机やタンスなどの家具、紙の原料等に使われていますが、曲がった木、枝などの細い部分、葉や樹皮など、まだ十分に使われていないものがたくさんあります。これらの未利用木質資源を利用していくことは、間伐等の森林整備を進めていく上でも重要です。

このため、木材を原料としたプラスチックやエタノールなどの液体燃料等化石資源に代わる利用を進めるため、研究機関等と連携した技術開発を行っています。

「こんな技術開発ができないか」、「こんな木材の利用方法はないか」など、技術開発に対する皆さんの提案を待っています。

## 2 当庁の動き

### 【1】「美しい森林づくり推進国民運動」推進本部の概要について

「美しい森林づくり推進国民運動」では、2007年から6年間で330万 ha の間伐を実施すること、100年先を見据えて広葉樹林化、長伐期、針広混交林化等を推進することとしています。農林水産省では、推進本部を設けてこの運動に取り組んでいます。この度具体的な取り組みが確認されました。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu/H19-3gatu/0308utukusii.html>

### 【2】「美しい森林づくり推進国民運動」キャッチフレーズの募集について

「美しい森林づくり推進国民運動」を進めるに当たって、ご理解とご協力を得るとともに、効果的なPR活動に役立てるため、様々な広報媒体に使用するキャッチフレーズを、広く国民の皆様から募集しています。

募集期間 3月14日（水）～4月13日（金）当日必着

詳しくは、こちらをご覧ください

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu/H19-3gatu/0313utukusii-bosyu.html>

### 【3】第3回農林水産省政策評価会林野庁専門部会の概要について

第3回農林水産省政策評価会林野庁専門部会が3月9日に開催されました。会議では、林野公共事業のあり方、森林づくり交付金、強い林業・木材産業交付金における計画認定・実施の仕組みの説明、意見交換等がありました。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu/H19-3gatu/0314nourin-gaiyo.html>

その他のプレスリリースはこちら

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu.html>

## 3 緑化に関する情報

### 【1】森林ボランティア活動情報

全国各地でボランティアによる森林づくりが活発に行われています。国土緑化推進機構では、誰でも参加できる全国各地の森林ボランティア活動の情報を発信しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/volun/info/katsudou.asp>

## 4 その他の情報（イベント情報等）

### イベント情報

#### 【1】第5回「森の“聞き書き甲子園”」フォーラム

具体的内容 「森の名手・名人」を取材し、知恵や技術、考え方を聞き書きした高校生の代表4組が、体験談やエピソードを語るなど、様々なプログラムを用意しています。

開催日 平成19年3月25日（日） 12:45～16:00  
場 所 江戸東京博物館（東京都墨田区）1階ホール  
申込先 森の“聞き書き甲子園”実行委員会事務局  
〒162-0065 東京都新宿区住吉町1-20 角張ビル4階  
NPO法人樹木・環境ネットワーク協会内  
TEL：03-5366-0766 FAX：03-5366-0688

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu/H19-3gatu/0302kikikaki.html>

## 【2】2007年日本森林学会・日本木材学会公開シンポジウム

具体的内容 九州の森林の現状を通して、日本における森林・林業・木材産業の行方を議論するシンポジウムを開催します。また、今後の森林の持続的な利活用と保全のあり方について、パネルディスカッションを行います。

開催日 平成19年4月2日(月)  
場 所 九州大学図書館視聴覚ホール(福岡県福岡市東区)  
主 催 日本森林学会(第118回日本森林学会大会運営委員会)

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.forestry.jp/>

## 【3】第5回100年の森づくりフォーラム

具体的内容 学校の森づくりや緑と教育に目を向け「森づくりと環境教育」を演題にした基調講演と「まちに緑をとりもどそう！」(仮題)をテーマにパネルディスカッションを行い、まちの緑化について検討します。

開催日 平成19年4月22日(日)  
場 所 長崎県立美術館(長崎県長崎市)ホール  
主 催 NPO法人 緑のまちづくり交流協会

詳しくは、こちらをごらんください。

[http://www.zaidan-kensyu.jp/midori/participation/2007\\_01.php](http://www.zaidan-kensyu.jp/midori/participation/2007_01.php)

## 【4】農林水産省「消費者の部屋」のお知らせ

### 1) 森林のもつ“癒し”効果

具体的内容 森林のもつ“癒し”効果が、科学的に解明されつつあります。展示では、森林の雰囲気を感じていただきながら“癒し”効果をご説明するとともに、森林セラピー基地等として認定され、グランド・オープンした地域の取組や、セラピーメニューについてご紹介します。

開催日 平成19年4月9日(月)～13日(金)  
場 所 農林水産省1階『消費者の部屋』(東京都千代田区)

詳しくは、こちらをごらんください。

<http://www.maff.go.jp/soshiki/syokuhin/heya/070409/index.html>

### 2) 国民参加の森林づくりの週

具体的内容 森林は二酸化炭素の吸収源となるなど、重要な役割を果たしています。健全な森林を育てるために、私たちにも身近にできることがあります。「緑の募金」を活用した緑化活動、全国の森林ボランティア活動、森の名手・名人、「森の“聞き書き甲子

園”等をご紹介します。

開催日 平成19年4月16日(月)～20日(金)  
場 所 農林水産省1階『消費者の部屋』(東京都千代田区)

詳しくは、こちらをごちらをご覧ください。

[http://www.maff.go.jp/soshiki/syokuhin/heya/19f\\_schedule.html](http://www.maff.go.jp/soshiki/syokuhin/heya/19f_schedule.html)

お知らせ

【1】緑の募金でふせごう地球温暖化

美しい森林づくりのため、緑の募金に御協力を！！

平成7年に制定された緑の募金法に基づく春の緑の募金運動が1月15日から5月31日まで、社団法人国土緑化推進機構及び各都道府県緑化推進委員会の呼びかけにより全国各地で家庭や企業等を通じて行われています。

緑の募金は、森林ボランティア団体が行う森林づくり活動を支援しており、「美しい森林づくり」や「国民参加の森林づくり」の推進に有効な方策の一つとして、大きな期待が寄せられています。

緑の募金への皆様の深い御理解と御協力をお願い致します。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/ibokin/index.html>

編集後記

桜の季節を迎えました。桜は全国各地に名所があり、時期・地域・樹種・樹齢などによって様々な美しい表情を見せてくれます。

私は今年、2月に沖縄で桜を見ました。3月は東京・千葉で見えています。そして4月に転勤して、雪解けの山形で見ることになります。

みなさんはどんな桜を見ているのでしょうか。桜と人との出会いと別れ。流れる卒業・桜ソングが、思い出に花を添えてくれるような感じがします。

ご意見をお寄せ下さい。

ご意見、ご要望、または、転載を希望される場合は、下記編集発行先にメールにてお寄せください。

ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧頂くためには林野庁ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu.html>

をご覧になり、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerを

ダウンロードしてください。

#### 編集発行

〒100-8952 東京都千代田区霞が関 1-2-1  
林野庁 広報室 TEL 03 - 3501 - 3967  
E - mail : kouhou\_rinseika2@nm.maff.go.jp

メールマガジンのバックナンバーや配信停止の手続き及びメールアドレスなどの会員情報の変更は下記サイトで手続きをお願いいたします。

パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をしてください。

バックナンバーは、こちらからご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/mailmagazine/mail.html>

#### メールアドレス等の変更

<http://www.maff.go.jp/mail/henko.htm>

変更にはご登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

#### メールマガジンの配信停止

<http://www.maff.go.jp/mail/kaijo.htm>

配信停止の際にはご登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

#### パスワード再発行

万一パスワードをお忘れの場合は下記よりご登録いただいたメールアドレスを入力して、パスワードの再発行をしてください。

<http://www.maff.go.jp/mail/password.htm>